

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	02 11 02	中期総合計画主要施策番号	3-12	担当課	部・課	企画部 生活文化課 消費生活室
事業名	消費者の自立支援事業			内線	142-501	
				E-mail	shohi@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S46 ~	根拠法令等	消費者基本法、長野県消費生活条例、消費生活協同組合法、地方消費者行政活性化基金管理運営要領			
実施方法	県が直接実施					国庫・県単 国庫補助事業・県単独事業

事業概要等	目的(必要性)	・消費者教育・啓発を通じ、消費者自らの適切な選択を支援することで被害の未然防止を図る。 ・消費者団体が消費者の自主的で合理的な選択をフォローできるよう、支援する。				
	対象	消費者である県民				
	目指すべき姿	消費生活広報誌の発行や消費者教育講座の開催により消費者の自立支援を図る。 (出前講座等延べ受講者数の目標をH20～24年度累計で65,000人とする。)				
	事業内容	・消費生活広報誌、啓発パンフレット等の作成、配布 ・多様な媒体を活用したタイムリーな注意喚起情報等の提供 ・消費生活講座(出前講座、消費者問題シンポジウム、その他の公開講座)の開催 ・消費生活協同組合の指導育成等				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・需用費(印刷費、消耗品):7,198千円 ・役務費(広告料):4,556千円 ・委託料(制作業務):2,751千円 は、消費者行政活性化基金を含む。
	最終予算額 (A)		千円	30,380	16,583	14,014	
	決 算 額 (B)		千円	28,403	15,770		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	2,507	2,227	2,850	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	7.00	7.50	6.50	
	概算人件費 (C)		千円	58,219	61,935	53,677	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	86,622	77,705	67,691		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・メールマガジン、県ホームページ、ラジオスポット、車内広告、雑誌広告及びバナー広告などの多様な媒体を活用し、消費者被害の未然防止の啓発と消費生活センター相談窓口の案内を行った。 ・消費者意識調査を実施し、今後の施策の立案等に有効な基礎データの収集に取り組んだ。 ・市町村の高齢者見守り事業との連携により、民生委員などが高齢者に啓発資料を直接配布し、消費者被害防止の啓発を行った。 ・障害者(視覚、知的)向けに消費者被害防止啓発資料を作成し、本人及び関係団体等に配布を行った。 ・23年度の(E)欄受講者数が減少しているのは、福祉関係者等を対象にした講座の減少による。 ・消費者問題シンポジウムを開催し、180人の参加があった。 (効率指標 算出式) (E) / (D)
	出前講座等開催回数(活)(D)	回	141	120	130	
	出前講座等受講者数(成)(E)	人	11,665 (43,679)	5,789 (49,468)	15,532 (65,000)	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 出前講座1回当たり受講者数	人/回	82.7	48.2	119.4	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価		評価区分 b 期待どおり
	H24の目標達成に向けて、消費者が適切な選択を行うための学習機会としての主催講座や出前講座等の参加者累計を52,000人程度とする。		参加者累計が49,468人となり、消費者意識の高揚と消費者被害の未然防止に寄与した。 以上から、「概ね期待どおり」であった。		

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・消費者行政活性化基金の活用により、従来の啓発事業に加え、メールマガジン、雑誌広告など多様な広報媒体を活用した取り組みを実施し効果を得た。 ・H23実施の「消費生活県民意識調査」から、行政が発信する消費生活情報で入手しやすいとされた発信手段のほとんどについて取り組んでおり、啓発方法の有効性が確認できた。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	高齢者や障害者、社会経験の浅い若者は被害に遭いやすく深刻な被害を受ける場合があるため、最終年度となる24年度に消費者行政活性化基金を充分活用するとともに、事業展開に当たっては、市町村及び関係機関と連携を図っていく必要がある。
	特記事項	